

東京の労働力

平成17年4～6月平均結果 -

「労働力調査」(総務省所管)の東京都分について、平成17年4～6月平均の
集計結果を公表します。結果の概要は、次のとおりです。

東京都の完全失業率5.0% 対前年同期 0.2ポイント上昇

主な特徴 (表1、統計表第2表、統計表参考)

(労働力人口)

労働力人口は675万9千人で、前年同期に比べ8千人(0.1%)増加した。
・男性は0.5%減少し、女性は1.1%増加した。

(就業者数)

就業者数は641万9千人で、前年同期に比べ9千人(0.1%)減少した。
・男性は5期連続で減少、女性は6期連続で増加している。

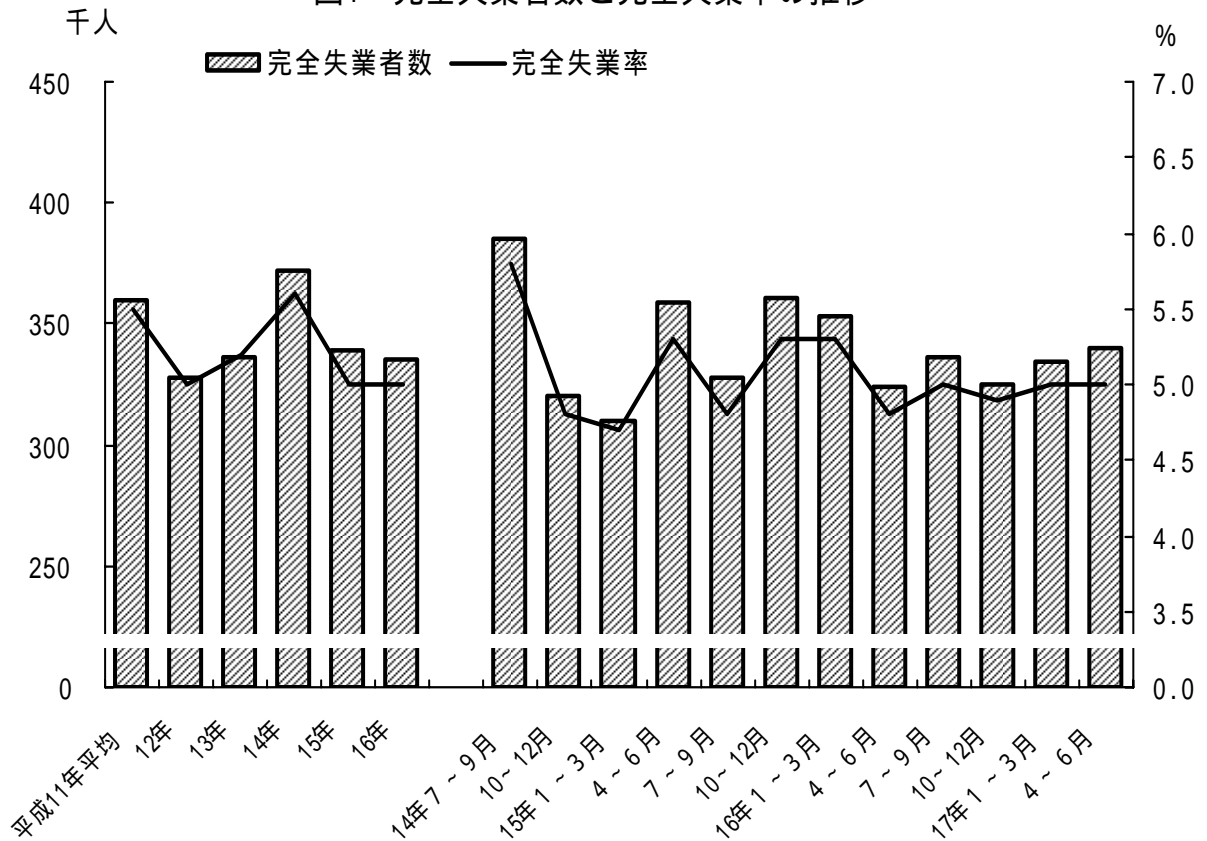
(完全失業者数)

完全失業者数は34万人で前年同期に比べ1万6千人(4.9%)増加した。
・男女とも増加したが、男性より女性の増加率が2.0ポイント上回っている。

(完全失業率)

完全失業率は5.0%となり、前年同期に比べ0.2ポイント上昇した。
・全国水準(4.5%)を0.5ポイント上回っている。
・男性は5.0%、女性は5.1%で、前年同期に比べ、男性、女性とも0.2ポイント上昇した。

図1 完全失業者数と完全失業率の推移



1 労働力人口

労働力人口は675万9千人となり、前年同期に比べ8千人(0.1%)増加した。

男女別にみると、男性は403万4千人、女性は272万6千人となり、前年同期に比べ男性は2万1千人(0.5%)減少し、5期連続で減少、女性は3万人(1.1%)増加し、2期連続で増加した。

(表1、統計表第2表 P8, P9)

表1 就業状態別,男女別15歳以上人口

(単位 千人、%、ポイント)

就業状態等	男女計	男	女	対前年同期					
				増減数			比		
				男女計	男	女	男女計	男	女
15歳以上人口	10 928	5 402	5 526	41	16	25	0.4	0.3	0.5
労働力人口	6 759	4 034	2 726	8	- 21	30	0.1	-0.5	1.1
就業者数	6 419	3 832	2 587	- 9	- 30	22	-0.1	-0.8	0.9
完全失業者数	340	201	139	16	8	8	4.9	4.1	6.1
非労働力人口	4 160	1 364	2 796	26	35	- 8	0.6	2.6	-0.3
完全失業率	5.0	5.0	5.1	0.2	0.2	0.2			

2 就業者

(1) 就業者の推移

就業者数は641万9千人となり、前年同期に比べ9千人(0.1%)減少した。

男女別にみると、男性は383万2千人、女性は258万7千人であり、前年同期に比べ、男性は3万人(0.8%)減少し、5期連続で減少、女性は2万2千人(0.9%)増加し、6期連続で増加した。

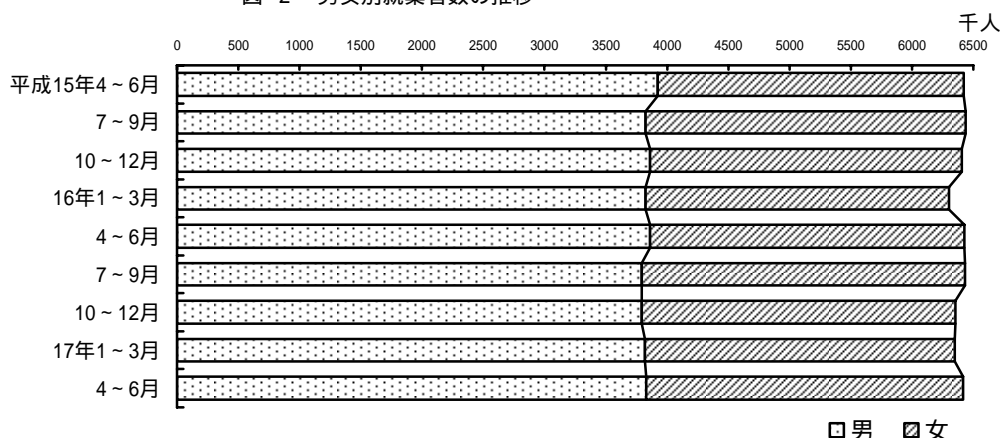
(表2、図2、表1、統計表第2表 P8、P9)

表2 男女別就業者数の推移

(単位 千人)

就業者数	平成15年			16年			17年		
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
男女計	6 419	6 439	6 408	6 302	6 428	6 431	6 356	6 348	6 419
男	3 924	3 827	3 863	3 826	3 862	3 796	3 795	3 821	3 832
女	2 496	2 611	2 544	2 477	2 565	2 634	2 561	2 527	2 587

図2 男女別就業者数の推移



(2) 雇用者数の推移

就業者数を従業上の地位別で見ると、雇用者数は、567万5千人となり、前年同期に比べ1万1千人(0.2%)増加し、2期連続で増加した。

男女別にみると、男性は337万1千人、女性は230万4千人となり、前年同期に比べ、男性は4千人(0.1%)減少し、7期連続で減少、女性は1万5千人(0.7%)増加し、6期連続で増加した。

(表3、統計表第1表 P7)

表3 雇用者数の推移

(単位 千人)

雇用者数		平成15年			16年			17年		
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月
実数	男女計	5 615	5 650	5 569	5 502	5 664	5 666	5 529	5 520	5 675
	男	3 450	3 351	3 358	3 331	3 375	3 317	3 297	3 318	3 371
	女	2 165	2 299	2 212	2 171	2 289	2 349	2 232	2 202	2 304
対前年同期増減数	男女計	120	159	- 28	11	49	16	- 40	18	11
	男	139	3	- 2	- 11	- 75	- 34	- 61	- 13	- 4
	女	- 19	156	- 25	22	124	50	20	31	15

(3) 非農林業雇用者数

非農林業雇用者数を従業者規模別で見ると、「500人以上規模」と「1～29人規模」は前年同期に比べ増加したが、「30～499人規模」が減少したため、非農林業雇用者数全体では0.2%の微増となった。(表4)

表4 従業者規模別非農林業雇用者数

(単位 千人、%)

規模	非農林業雇用者数			対前年同期					
	男女計	男	女	増減数			比		
				男女計	男	女	男女計	男	女
*総数	5 666	3 364	2 302	9	- 4	13	0.2	-0.1	0.6
1～29人	1 850	1 082	767	59	30	27	3.3	2.9	3.6
30～499人	1 730	1 006	724	- 54	- 14	- 40	-3.0	-1.4	-5.2
500人以上	1 604	993	611	84	40	44	5.5	4.2	7.8

* 総数には、官公・従業者規模不詳を含む。

(4) 主な産業別就業者数及び雇用者数

就業者数をみると、「建設業」「情報通信業」「卸売・小売業」「金融・保険業」「飲食店、宿泊業」「教育、学習支援業」で、前年同期に比べ減少したが、その他の産業では増加した。

(表5)

表5 主な産業別就業者数及び雇用者数

(単位 千人、%)

産 業	就 業 者			雇 用 者		
	実 数	対前年同期 増 減 数	対前年 同期比	実 数	対前年同期 増 減 数	対前年 同期比
建設業	464	- 48	-9.4	386	- 58	-13.1
製造業	878	79	9.9	827	70	9.2
情報通信業	446	- 48	-9.7	424	- 59	-12.2
運輸業	265	7	2.7	236	22	10.3
卸売・小売業	1 117	- 83	-6.9	1 017	- 63	-5.8
金融・保険業	214	- 5	-2.3	209	- 5	-2.3
不動産業	150	20	15.4	130	22	20.4
飲食店、宿泊業	412	- 7	-1.7	335	8	2.4
医療、福祉	538	104	24.0	489	95	24.1
教育、学習支援業	297	- 16	-5.1	263	- 9	-3.3
サービス業(他に分類されないもの)	1 236	30	2.5	1 005	30	3.1

3 完全失業者

(1) 完全失業者数の推移

完全失業者数は34万人で、前年同期に比べ1万6千人(4.9%)増加している。男女別にみると、男性は20万1千人、女性は13万9千人で男女ともに増加した。

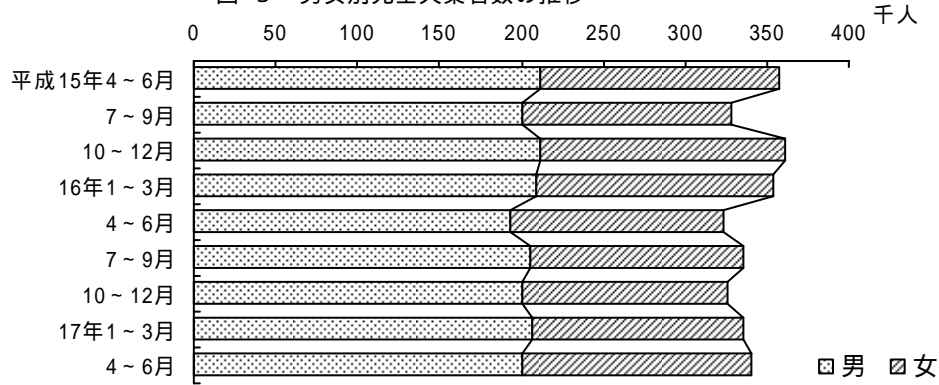
(表6、図3、表1)

表6 男女別完全失業者数の推移

(単位 千人)

完 全 失業者数	平成15年			16年			17年		
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
男女計	359	328	361	353	324	336	325	334	340
男	211	200	211	209	193	205	200	207	201
女	147	128	150	145	131	131	126	128	139

図 3 男女別完全失業者数の推移



(2) 完全失業率

完全失業率は5.0%となり、前年同期に比べ0.2ポイント上昇した。
 男女別にみると、男性は5.0%、女性は5.1%となり、男女とも前年同期に比べ0.2ポイント上昇している。(表7)

表 7 年齢階級別,男女別完全失業率

区 分	総 数	(単位 %、ポイント)					
		15～24 歳	25～34 歳	35～44 歳	45～54 歳	55～64 歳	65歳以上
完全失業率男女計	5.0	7.6	6.5	4.3	3.0	5.1	4.1
" 男	5.0	7.9	5.6	3.8	3.3	6.2	5.1
" 女	5.1	7.4	7.7	5.0	2.7	3.2	2.1
対前年同期差男女計	0.2	-1.7	0.6	-0.2	0.1	0.9	1.2
" 男	0.2	-2.0	0.0	0.1	0.0	1.1	2.0
" 女	0.2	-0.9	1.3	-1.0	0.3	0.4	-0.3

(3) 完全失業率の全国、南関東との比較

東京都の完全失業率は5.0%で、前年同期に比べ0.2ポイント上昇した。
 南関東(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)でも4.6%と前年同期に比べ0.1ポイント上昇したが、全国では4.5%と前年同期に比べ0.3ポイント低下した。
 (統計表参考<P15>、図4)

